

暗くなる空に、明るく光るパンスター彗星。10日午後7時30分、宮古島市(有松さん撮影)



宮古の空に彗星

東大生有松さん撮影

東京大学大学院理学系研究科の博士課程で天文学を学ぶ有松さん(25)は神奈川県が10日午後、観光で訪れた宮古島で、明るく輝くパンスター彗星を撮影した。有松さんによると、パンスター彗星は太陽に近づく、彗星の表面の水分が蒸発。表面が太陽の光によって光り輝くという。この彗星は地球を通り過ぎると、二度と見ることはできないという。国立天文台によると、3月下旬から4月上旬、日の入り後の西の空と日の出前の東の空で、見ることができるといつ。

